

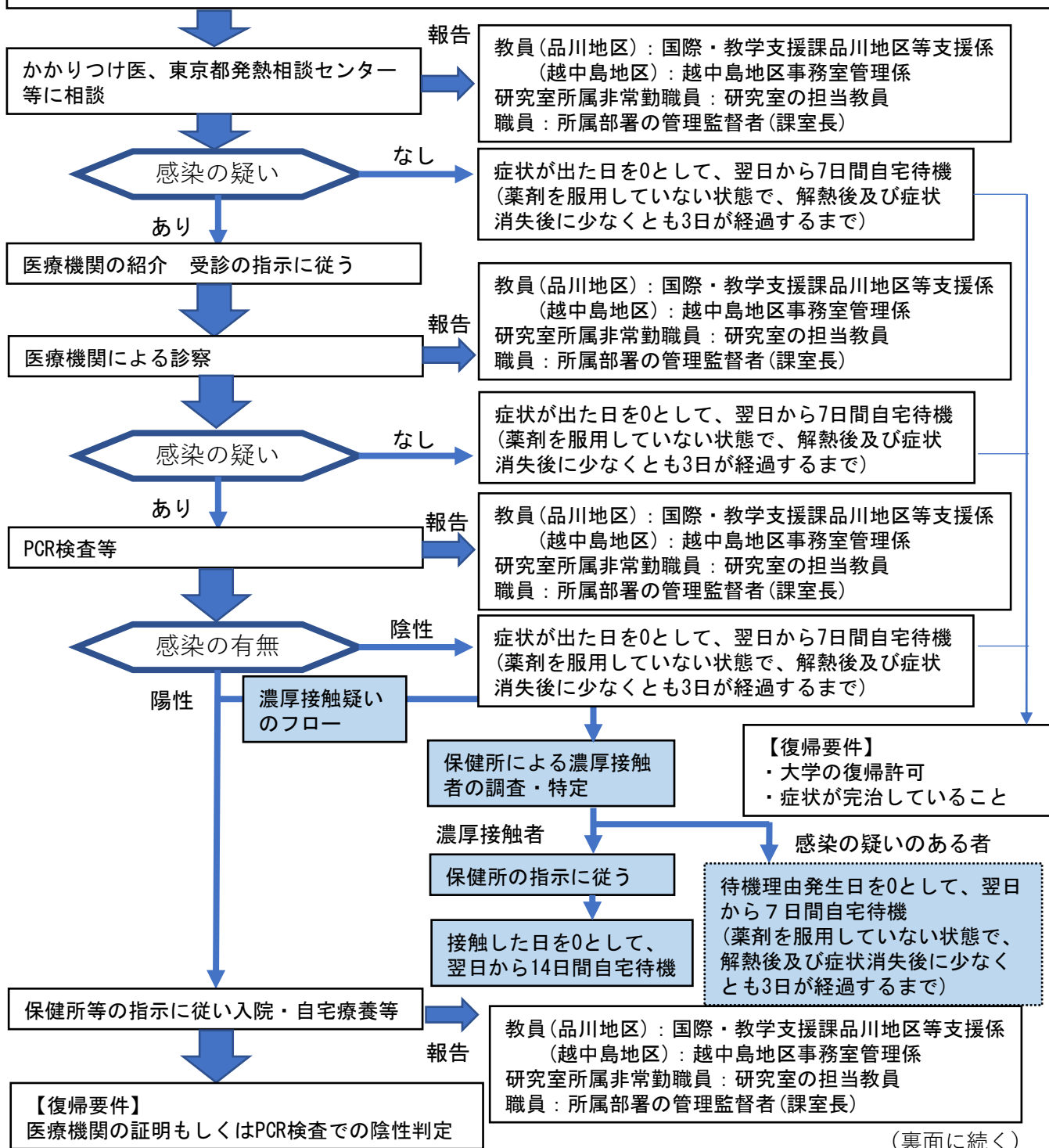
新型コロナウイルス感染症対策（体調不良者対応等）フロー図

本人の感染が疑われる場合（体調不良）

発熱（目安として 37.5 度以上）、咳、息苦しさ、倦怠感、嗅覚・味覚異常が一つでもある場合は、出勤せず、外出を控え、自宅で健康観察を実施する

（判断の目安）

- 呼吸困難、倦怠感、高熱等の強い症状がある
- 比較的軽い風邪の症状がある
 - ・重症化しやすい方（※1）、妊婦の方→早めに
 - ・上記以外の方（※2）→4日以上続く場合は必ず
- ※1 高齢者、糖尿病、心不全等基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- ※2 強い症状と思う場合や、解熱剤を飲み続けなければならない時はすぐに



同居の家族等の感染が疑われる場合

同居の家族等に発熱（目安として 37.5 度以上）、咳、息苦しさ、倦怠感、嗅覚・味覚異常の症状がある場合や同居の家族等が感染や濃厚接触者に特定される疑いがある場合

教職員本人に症状がある

教職員本人に症状がない

本人の感染が疑われる場合（体調不良）のフロー図へ

待機理由発生日を0として、翌日から7日間自宅待機